

リアルタイム・ロギングにより交信を楽しむ!  
Turbo HAMLOG/Win

HAM &  
ACTIVITY  
SERIES

# ハムログ 入門ガイド

JF1RWZ 岡村 潤一 [著]

JG1MOU 浜田 博 [監修]



- 本書連動ハムログの解説
- ハムログソフトウェアVer.5  
簡単インストールなどを収録

ご購入はこちら

<https://shop.cqpub.co.jp/hanbai/books/20/20221.html>

CQ出版社

見本

# 1 ハムログを始めよう

Turbo HAMLOG/Win (以下、ハムログ) は、JG1MOU 浜田 博さんが作成したアマチュア無線用の業務日誌 (ログ) をパソコンで管理するフリーソフトウェアです。

すでにこのハムログを使ってハムを楽しんでいる方が大勢いますが、最近ハムを始めた方、また何年ぶりかで復活された方、さらにハムログは使いたいけれどもパソコンを使ったことがないので心配、とお悩みの方へ。本書は、パソコン入門者の方にも分かりやすくハムログを解説します。

## 1-1

## ハムログの勧め

なぜハムログは多くの支持を得ているのでしょうか。

1980年代後半にDOS版として登場したハムログは、多くのユーザーや開発協力者に支えられ、作者の浜田 博さんにより絶え間なく機能強化されています。便利な機能が増えながらも性能を維持し続けていることが人気の理由です。

### ハムログを使うとここが楽しい

#### ● リアルタイム・ロギングの醍醐味

ハムの楽しさは、なんといっても偶然の出会いにあります。

CQを出して、それを聞いていたハムが応答して

ファーストQSOをする。また、しばらく経ってセカンドQSOをする。それぞれが偶然に行われます。

あまり日が経たないうちにセカンドQSOした場合は記憶にも残っていますが、久しぶりのQSOとなると、コールサインも、その時に何を話したかも記憶にありません。

久しぶりのQSOであるということがQSO中に分かり、その話をするのできるのが、ハムログを使ってリアルタイム・ロギングをする醍醐味です。



JG1MOU 浜田 博さん

## 1-2

## こんなことができるハムログ

ハムログは数万件の交信データを瞬時に検索し、過去に交信していればその履歴を、瞬きする間もなく一覧表示してくれます。

また、未交信であれば、ファーストQSOであることを知らせてくれます。

ハムログ作者の浜田さんにお聞きしました。

「なぜこんなに早く検索できるのですか？」  
(浜田さん談)「一般的には開発ツールに付属している出来合いのデータベース・エンジンを使っていますが、ハムログではこのデータベース・エンジン

見本

# 2 ハムログの基本

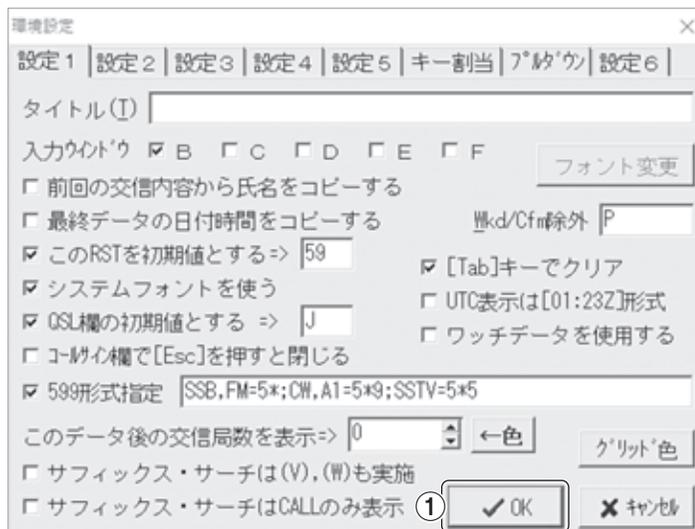
ハムログは、入力のしやすさや間違えた場合の訂正のしやすさを本題とし、リアルタイム・ロギングを目的として開発されています。

本章では、リアルタイム・ロギングのための基本として、ハムログを使うためのインストールから環境設定、基本的な操作とデータのバックアップなどを解説します。

本章では、ウィンドウの名前は「太字」で表し、ボタンなどのクリックすべき箇所は[太字]で表します。また、ウィンドウ上に示される文字列は 太字 で表します。丸数字は図の該当箇所を示すものとします。

## ■例 図と本文の対応関係

例えば、このウィンドウのことは、本文では「**環境設定**」ウィンドウと記されます。タブやボタンなどのクリックすべき箇所はそれぞれ[**設定1**]、[**設定2**]…、[**←色**]等と表され、ウィンドウ上の文字列は **タイトル** 入力ウィンドウ のように表されます。本文でOKボタンを示すときは、①[OK]ボタンのように記される場合があります。



## 2-1

## インストール

ハムログを使うためには、ハムログのソフトウェアを入手してパソコンへインストールする必要があります。

本書の付属CD-ROMには、ハムログのソフトウェア Ver.5.28aを収録しています。

パソコン入門者の方でも簡単にインストールできるように、CD-ROMメニューから[**簡単インストール**]をクリックするだけでインストーラを起動できるようになっています。

## I

### 付属CD-ROMからインストール

まず、パソコンの電源を入れログオンします。

#### 1. 付属CD-ROMを起動する

本書の付属CD-ROMをパソコンにセットします。10秒ほど待ってデスクトップから[**PC**]を起動すると、CD-ROMまたはDVDドライブに[**CQ** ハムログ入門]のアイコン (p.30, 図2-1) が現

見本

# 3 ハムログの印刷機能

ハムログにはログリストを印刷したりQSLカードを印刷したりする機能が用意されています。ハムログでの運用に慣れてくると、ログを紙に印刷して保存することに絶対的な意味はなく、それよりもバックアップをきちんと取った方が良いということが分かります。しかし、ハムログを使い始めて間もない方は、入力したデータが間違いなく登録されているかどうか心配になるものです。

本章では、登録したログデータを確認し、安心して利用いただくことを目的として、交信データをログリストへ印刷する方法を解説します。

またハムログの大きな特長の1つとして、手軽にQSLカードを印刷する機能があります。ハムログで用意されているQSLカードの作成方法と印刷機能を紹介します。

## 3-1

## ログの印刷

本節ではQSOデータをログリストとして印刷する方法を解説します。

### ● 交信データを日付順に並べ替える

ログを日付時間順に登録していない場合、まずは日付時間順に並べ替えます。この作業をする前に、念のため交信データのバックアップを取っておきましょう。

日付時間順への並べ替えは、ハムログのメインウィンドウの「オプション→データの保守→日付時間順にソート」で実行できます。

### ● 全ての交信データを印刷する方法

ログリストの印刷条件は、図3-1に示すメインウィンドウの「検索→複合条件検索と印刷」で出てくる「検索条件の設定」で指定します。

全ての交信データを印刷する場合は、「検索条件の設定」で「入力順」を指定し、「レコード」を「1」から「最終の番号」（メインウ

ィンドウで確認できる）までとします。さらに定義ファイル名「A4\_TATE.fjp」を選択し、出力先を「プリンター」と指定し、「検索無し」ボタンをクリックすると印刷を開始します。

「入力順」を指定すると、交信データに付けられたレコード番号順に印刷します。

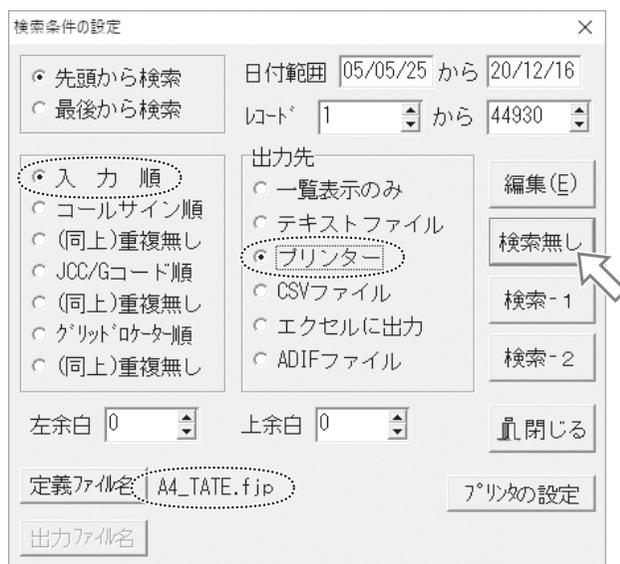


図3-1 「検索条件の設定」で印刷条件を設定

見本

# 4 ハムログを利用して運用を楽しむ

ハムログには、交信済みのデータをいろいろな方法で検索し、表示したり印刷したりする機能があります。また、他のソフトやネットワークと連携してハムの運用を楽しんだり、リグと接続して周波数やモードを取り込んだりすることもできます。

## 4-1

## 交信データの検索

本項では目的別に交信済みのデータを検索したり、印刷したりする方法を解説します。

### I エリア別交信件数の表示

交信済みデータの総括表として、エリア別交信件数を表示します。

ハムログのメインウィンドウから「表示→エリア別交信件数」を指定すると、図4-1のように表示されます。

エリア別交信件数を表示した後に、右クリックすれば結果を印刷できます。また、Microsoft Excelを導入している方なら、Excelシートの表示後に結果のファイル出力を指定すれば、図4-2の

ようにグラフ表示にすることもできます。

このグラフを見て、このバンドに注力してみようとか、このエリアとともっと交信しよう、などと目標設定に役立てることができます。

### II JCCやJCG 町村検索と印刷

JARLが発行しているJCCやJCGは、100から段階的に用意されており、アワードの入門として楽しめます。

ハムログでJCCの実績を検索してみましょう。ハムログのメインウィンドウから「表示→Wkd/Cfmマスターデータ集計」をクリックし、集計開始

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	DX	計
1.9	2	1	1							2	6
3.5	327	130	126	82	28	41	107	28	40	90	25,1,004
7	3,238	1,178	1,243	519	322	389	1,119	400	441	711	1,031,10,591
10	533	195	215	89	54	100	94	88	44	80	74,1,566
14	129	29	44	88	36	190	36	63	10	19	1,459,2,103
18	56	37	81	77	48	133	46	85	11	12	1,407,1,993
21	520	112	366	405	206	854	188	568	53	48	11,605,14,925
24	5	1	4	7	4	15	5	18	1	3	263,326
28	49	4	3	6	8	25	7	17	1	2	9,069,9,191
50	2,911	122	35	68	25	129	56	48	7	48	28,3,477
144	717	18	4	1		1	4	4	2	9	1,761
430	1,416	17	2	1		2	10	2	3	16	2,1,471
1200	3									5	8
2400											
5600											
SAT											
計	9,906	1,844	2,124	1,323	731	1,879	1,672	1,321	613	1,045	24,964,47,422

図4-1 エリア別交信件数

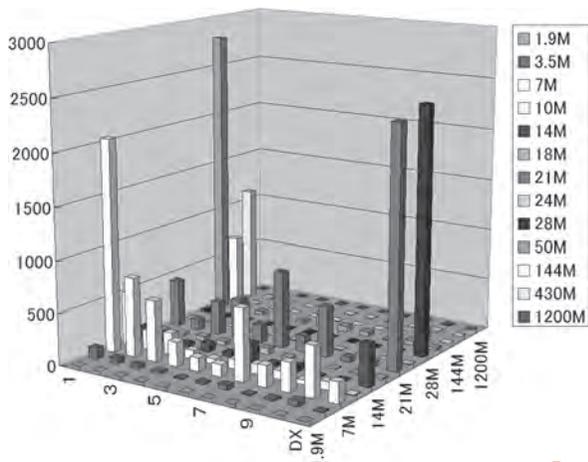


図4-2 Excelでグラフ表示

見本

# 5 付属CD-ROMを活用しよう!

本書付属のCD-ROMにはハムログのソフトウェアやハムログに関するデータを収録しています。また、本文記事と連動して、スライドショーによる解説も行っています。

Windowsパソコンを立ち上げてCD-ROMをセットし、アイコンをクリックするとメニューを表示します。スライドショーはパソコンの音量を適切にセットしてお楽しみください。

## 5-1

## 付属CD-ROMの使い方

### I

#### 付属CD-ROMのメニュー構成

付属CD-ROMを立ち上げて「CQハムログ入門」のアイコンをクリックすると、図5-1に示すメニューを表示します。

#### ● スライドショーの内容

- |                |        |
|----------------|--------|
| 1. オープニング      | 約2分    |
| 2. ハムログのインストール | 約2分30秒 |
| 3. 交信データの登録    | 約5分    |



図5-1 CD-ROMメニュー

CD-ROMメニューが自動実行されない場合は、CD-ROMのslideフォルダのHamlogNyumonGuide.exeを起動してください。起動には15秒程度かかります。

スライドショーをご覧いただくには、PCのスペックがMicrosoft Windows 7 日本語版 以降、プロセッサ1GHz以上、2GB以上のRAM、800×600以上のディスプレイ、サウンドカードとスピーカまたはヘッドホンが必要です。Macintoshには対応していません。

本「CD-ROM」はPC用です。絶対に一般のオーディオ用CDプレーヤーでは再生しないでください。再生した場合はスピーカを破損したり、ヘッドホンをご利用の場合は耳を傷つける恐れがあります。

### II ハムログの簡単インストール

CD-ROMのメニューをクリックするとハムログのインストーラが動きます。指示に沿って進むと、Turbo HAMLOG/Win バージョン5.28aをインストールします。

### III CD-ROMをエクスプローラで開く

CD-ROMメニューから「エクスプローラで開く」

見本



ISBN978-4-7898-2022-6

C3055 ¥2300E

**CQ出版社**

定価：本体2,300円(税別)



9784789820226



1923055023000



リアルタイム・ロギングにより交信を楽しむ!

**Turbo HAMLOG/Win**

# ハムログ 入門ガイド

**見本**